

わ や 便 り

〔和家たより〕

準備第1号

2018年11月10日発行

特定非営利活動法人

まぐのりあ

理事長 伊藤 久子

電話 090-9910-1574

「和家」(障がい者グループホーム)の建設に着手します。

「特定非営利活動法人まぐのりあ」が計画している障がい者グループホームの建設に着手します。

工事中は、近隣の皆様にご迷惑をかけることもあるかと思いますが、ご協力の程、よろしくお願いいたします。完成は2019年2月、事業開始は同年4月の予定です。

入居者5名の小さなグループホームですが、夢の実現へのスタートです。地域の皆様と一緒に大切に育てていきたいと思ひます。



(左上)グループホーム建設地を購入/2017年11月

(右上)造成工事完了/2018年3月

(左下・右下)地鎮祭(建築工事着工)/2018年11月

当法人の活動やグループホームについて、パンフレットを用意しております。

- ・グループホームでの生活について
「一人ひとりの生活が大切にされる障がい者のグループホームの設立が目標です」
- ・NPO法人について
「まぐのりあ」について
「賛助会員のお願い」
「正会員のお願い」

- ・グループホームの設立について
「グループホーム設立・運営のための寄付のお願い」

当法人の定款、設立趣旨書は、下記からダウンロードできます。

三重県のホームページ、「三重県→くらし・環境→人権・男女共同参画・NPO→NPO」から、「まぐのりあ」を検索

親の思い

私の息子は重度の重複障がい者です。息子に障がいがあるとわかったとき、私の願いは、「この子よりも1日だけ長く生きたい。」でした。

親が子どもよりも長く生きたいと思うことは、普通考えられないことですが・・・障がい重い子の親ほど、この願いが強いと思います。

10数年前と比べると、福祉もかなり進みましたが、まだ親が安心して、子どもをおいていける世の中にはなっていません。この地域にも、何カ所かのグループホームができましたが、重度の障がい者を受け入れるところまでいっていないのが現状です。

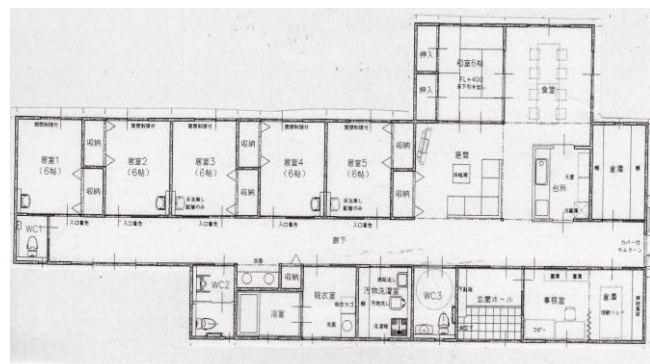
「重度の障がい者も生まれ育ったこの地域で、一生幸せに暮らしていける家、家族」を作りたい。という思いで、親どうしが集まって話したところ、それならば、自分たちで作るしかないということになりました。

幸い、親だけでなく、福祉関係の人たちやボランティア、住民有志の皆様の協力を得ることができ、障がい者グループホーム「和家」の建設工事につながりました。

開設後は、家庭的な環境で暮らすことができ、趣味や余暇活動をとおして、生きがいを感じ、社会参加ができるようなホームにしたいと思います。

和家をきっかけとして、障がい者をはじめ、様々な人たちが、その人らしく幸せに暮らすことができるようなサポートをしたいと思います。

親亡き後も、安心して暮らせるような世の中になってほしいです。



「和家」平面図

ご協力ありがとうございます。



当法人の活動やグループホームの建設に多くの方々から、ご協力がありました。大切にに使わせていただきます。

【賛助会員】平成29年8月1日～平成30年10月31日 65名 147口(147,000円)

【正会員】平成29年8月1日～平成30年10月31日 14名 25口(125,000円)

【寄付金】平成29年8月1日～平成30年3月31日

南 泰子 様(津市) 中村 彰吾 様(東京都)

匿名希望 10名 合計 15,030,000円 (29年度分)

平成30年4月1日～10月31日

相賀 佳代 様、黒 俊人 様、吉澤 邦之 様・しず 様、(以上・尾鷲市)

(株)五味建設 様、なごみ接骨院 様、五味 武次 様、(以上・紀北町)

早川 博子 様(津市)

匿名希望 32名 合計 2,739,000円 (30年度4月～10月分)

From まぐのりあ

11月9日、尾鷲市向井のグループホーム建設地において、地鎮祭を執り行いました。建設工事に着手することになります。工期は2019年2月末までです。グループホームの事業開始が4月1日の予定です。ボランティアや地域の皆様よろしくお祈りします。

当法人の活動やグループホームについて、役員が説明に出向きます。ご連絡ください。

(担当：伊藤 090-9910-1574)

編集後記 ★グループホームの名称を「和家」としまし

た。入居者や職員、役員、ボランティア、地域の皆様が仲良く、和むことができればという思いです。滅茶苦茶なことを「わや」ともいうそうですが・・・

★今年もうわずかですね。必死に走ってきた1年でした。でも、大変なのは、「作る」ことよりも、「運営していくこと」(入居者の皆さんが良かったと思えるような「家」を作ること。)いつまでも初心を持ち続けたいと思います。